

学力調査等における達成目標

項目	指標	教科	評価基準			評価	
			1	2	3		
学力実態	全国学力・学習状況調査の調査結果 平成30年4月実施 ※対象：小学校(第6学年)	国語A	平均正答率が、県・全国をともに下回る。	平均正答率が、県以上または全国以上になる。	平均正答率が、県・全国をともに上回る。	1	
		国語B				3	
		算数A				3	
		算数B				3	
		理科				3	
	福岡県学力実態調査の結果 平成30年6月実施 ※対象：小学校(第5学年)	平均正答率が、県以上になる。	国語基礎	平均正答率が、県を下回る。	平均正答率が、県以上になる。	平均正答率が、県を1ポイント以上上回る。	1
			国語活用				1
			算数基礎				1
			算数活用				1
	学力検査の結果 (小学校) 平成31年1月実施 ※対象：第6学年児童	平均正答率が、全国以上になる。	国語	平均正答率が、全国を下回る。	平均正答率が、全国以上になる。	平均正答率が、全国を1ポイント以上上回る。	
社会							
算数							
理科							
合 計						1.9	

学校の組織的な、工夫ある、継続的な取組

項目	目標	平成29年度		平成30年度		平成31年度	
		具体的な取組	評価	具体的な取組	評価	具体的な取組	評価
授業づくり	授業満足度の向上 ※平成30年12月評価実施	主体的、対話的で深い学びを位置づけた学習指導を構築する。	主題研修を中心に、子どもの課題意識を大切にしている導入のあり方、交流する場を確実に位置づけた学習展開、考えを深める交流のあり方を明らかにし、日常化を図っていく。	2	重点目標である「自分の言葉で話す・表現する子ども」の姿を具現化するため、国語科における「書く」「話す」活動を中心に、自分の考えを論理的に伝える学習のあり方を探る。		
	教職員の意識・指導力の向上	校内研修で授業力を磨く。	模擬授業等による事前の審議、課題や目標の共通理解を大切に授業実践を一人一人が年2回は行い、全員が分かる授業のイメージをもって授業に取り組むことができるようになる。	4	主題研修を中心に、模擬授業等による事前の審議、課題や目標の共通理解を大切に授業実践を積み上げると共に、基本的な授業スキルについても学び合う時間を位置づけた授業反省会を行う。		
	学力実態の分析と検証・改善	実態分析から、授業改善に活かす検証改善サイクルを確立する。	検証・改善の流れを全職員で共有し、全国・県学力調査、診断テスト、標準学力調査の結果について、同一集団の変容を見取り、課題を明らかにして具体的な改善の動きをつくる。	3	学力向上プラン実施スケジュールをもとに、検証・改善の流れを全職員で共有し、全国・県学力調査、診断テスト、標準学力調査の結果について、同一集団の変容を見取り、C層、D層に働きかける具体的な改善の動きをつくる。		
学びの基盤づくり	学習規律の統一と徹底	全学年共通の学習規律と発達段階に応じた学習規律の徹底を図る。	視覚的な支援を活用するなど、子どもが動きやすい明確な指示によって学習規律の徹底を図ることを全教職員で共通理解し、一貫した指導を行う。	3	中学校につながる学習規律のあり方を全職員で共有するとともに、視覚支援等を生かした子どもが動きやすい明確な指示によってその徹底を図る。		
	補充学習等の実施	補充学習等を実施し、学力の定着を図る。	全児童の基礎的・基本的な技能の定着を図る計算タイムの充実、サマースクール、放課後学習の実施による抽出児童に対する基礎的な知識や技能の補充を行い、学力の底上げを図る。	3	全児童の基礎的・基本的な技能の定着を図る計算タイム、抽出児童に対する放課後学習、サマースクールを充実させ、基礎的な知識や技能の補充を行い、学力の底上げを図る。		
連携づくり	学習サポーターの活用	大学生、保護者、地域住民を活用し、個に応じた指導を行う。	土曜授業、サマースクールにおいて学校運営協議会委員、保護者から募った学習サポーターを活用し、支援者を地域住民に広げたり、支援の場を放課後学習にも広げたりする道筋をつくる。	2	地域学校協働活動推進委員との打合せを密にし、保護者、地域住民から募った学習サポーターとの連携のあり方を明らかにして、週2回の放課後学習が効果的に実施出来るようにする。		
	家庭との連携	家庭学習を充実する。	「家庭学習強化週間」などあらゆる機会を捉えて、保護者に子どもの学習状況に関心をもっていただくようにすると共に、予習に対する理解と協力が得られるようにする。	3	学力向上推進部が配布している家庭学習の手引きを活用して家庭学習のよい習慣が身につくように、家庭学習強化週間を中心にあらゆる機会を通じて家庭への働きかけを行う。		
合 計				2.9	#DIV/0!		#DIV/0!

4 計画以上に実施できた 3 十分に実施できた 2 十分には実施できなかった 1 実施できなかった